

改訂 ・方立を変更しました。

このたびは、YKK AP 商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

- ・本説明書は、「連窓方立」の組み立て、施工について説明しています。本体の組み立て、施工については、本体に同梱の組立・施工説明書を参照してください。
- ・本説明書は専門知識を有する業者様向けの内容となっております。誤った方法で作業を行うと、不具合につながるおそれがあります。作業には危険が伴いますので、専門知識を有する業者様が行ってください。
- ・本説明書は、必ず組み立て、施工される方にお渡しください。お施主様向け取扱説明書は、必ずお施主様にお渡しください。

本書内の表記

- ・商品の組み立て、施工をしていただくうえで、人身事故や物的損害を未然に防止するため、守っていただきたいこととして、下記のような警告表記をしています。内容をよくご理解のうえ、商品の施工を行ってください。

警告／注意／お願い

表記	意味
警告	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される
注意	製品の取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害が生じることが想定される
お願い	製品の取り扱いを誤った場合、人身への危害と財産への損害には至らないが、製品自体の損傷や不具合が生じると思われる場合や、操作・使用・お手入れ方法などの注意喚起情報

その他の表記

表記	意味
注意	作業上の注意していただきたい内容を示しています。
Check	確認していただきたい内容を示しています。
シーリング	必ずシーリングを行っていただきたい箇所を示しています。

安全にお取り扱いいただくために

注意

- ・取り付け前の商品に直射日光が当たり、高温になるような場所に放置しないでください。反ったり、変形したりした場合、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・商品が破損、変形しないよう、取り扱いには十分注意してください。破損、変形した商品を取り付けた場合、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・組み立て、施工は所定のねじを使用し最後まで締め付けてください。締め付け不良は、思わぬ事故につながるおそれがあります。
- ・シーリングは説明書に従って必ず行ってください。漏水につながるおそれがあります。
- ・電動ドライバー、エアドライバーを使用する際は、締め付け過ぎると、ねじが空まわりするおそれがあります。
- ・電動ドライバー・エアドライバー使用の際は、適正トルクでねじ留めしてください。締め付けトルクは以下を目安に設定してください。2.0~2.5N・m (20~25kgf・cm)
- ・取り付け開口部の水平・垂直、対角寸法およびねじれの無いことを確認してください。取り付け開口部の精度が悪いと商品本来の機能を発揮できず、家屋の損害につながるおそれがあります。

お願い

- ・商品表面にキズがつかないように、取り扱いには十分注意してください。
- ・樹脂商品は、材質の特性上低温になるほど衝撃強度が低下します。低温環境で樹脂商品を取り扱う場合は、破損などに十分ご注意ください。
- ・清掃が必要な場合は、中性洗剤溶液(1~2%)を使用してください。特に、有機溶剤(シンナー、ベンジン、アセトンなど)が表面に付着すると、ひび割れやはがれなどが生じるおそれがあります。
- ・塩素系薬品(次亜塩素酸ナトリウムを含む漂白剤・カビ取り剤など)を使用した場合、必ず清潔な布や紙で水拭きしてください。表面に付着したまま放置されると、変色するおそれがあります。付着した場合は、すみやかに洗い落としてください。

ご注意

- ・作業を行う際は、作業に適した服装で、適切な保護具(保護帽、安全带、眼・耳・手・足の保護具)を着用し、安全に作業を行ってください。
- ・作業場所の整理整頓を行うとともに、安全の確保を行ってください。
- ・商品の運搬、施工、吊込みは相応の人数で行ってください。

同梱一覧

番号	①	②	③	④	⑤	⑥
姿 図						
品 名 (単位: mm)	ブラケット (下)	ブラケット (上)	丸木ねじ (φ3.8×22)	なべドリルねじ (φ4×16)	型紙(下)	型紙(上)
品 番	6K-18794	6K-18795	WR-3822	DN-4016	3K-48040	3K-48041
個 数	1	1	8	4	1	1

オプション品

方立・無目用ドリルねじ

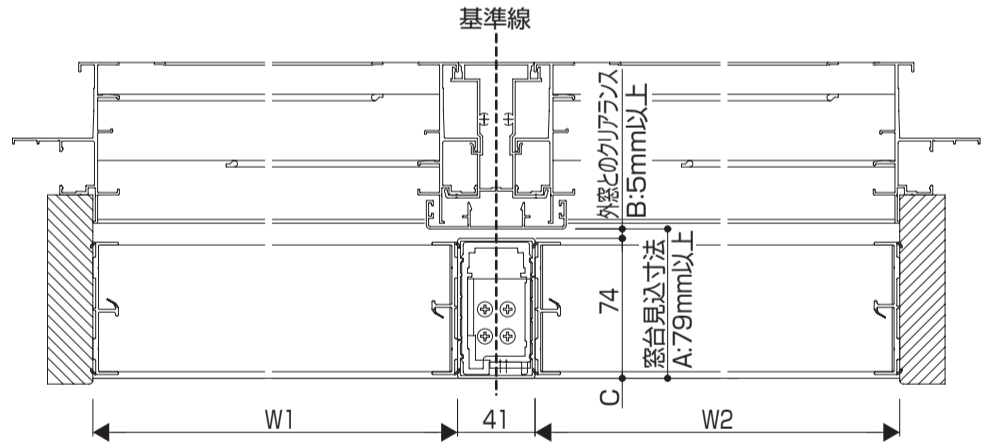
品 番	BS-PUH-51	BS-PUH-46
品 名 (単位: mm)	皿ドリルねじ (φ4×19)	なべドリルねじ (φ4×25)
備 考	引違い窓用 FIX窓用	内開き窓用 開き窓テラス用

姿 図		
品 名	シーリング	施工調整スペーサー
品 番	<input type="checkbox"/> K-49615	YS 2K-9658(t0.5) YS 2K-29621(t1) YS 2K-29622(t3) YS 2K-29623(t5)

※記号の前のに商品色を指示してください。

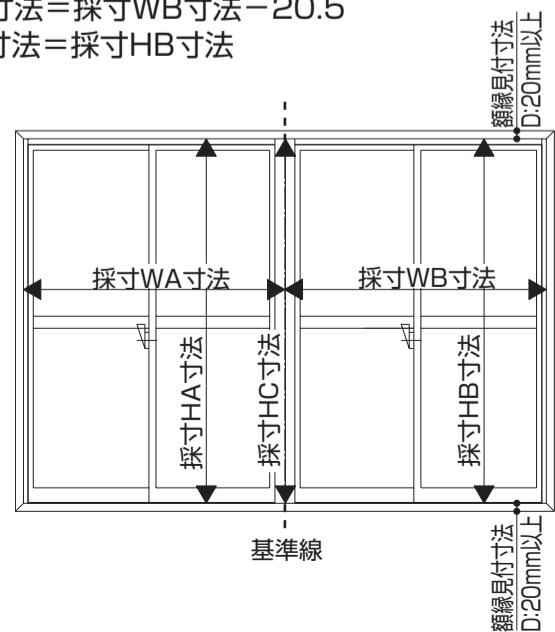
開口部の確認

1. 窓台見込寸法Aが79mm以上あることを確認してください。
2. 外窓とのクリアランスBが5mm以上確保できることを確認してください。
C=窓台見込寸法A-外窓とのクリアランスB-74

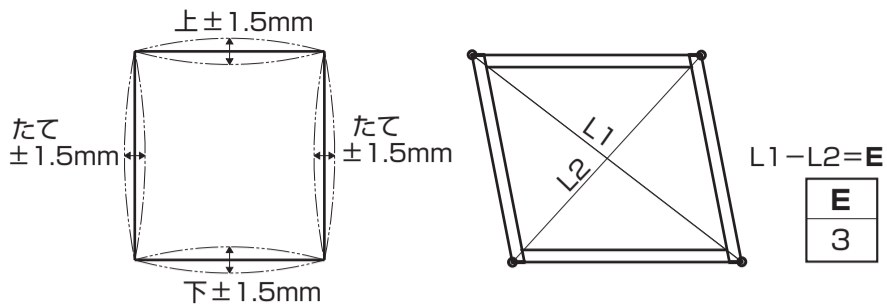


3. 開口寸法を測定し、発注W、H寸法と相違がないか確認してください。

発注H寸法=採寸HC寸法
 発注W1寸法=採寸WA寸法-20.5
 発注H1寸法=採寸HA寸法
 発注W2寸法=採寸WB寸法-20.5
 発注H2寸法=採寸HB寸法

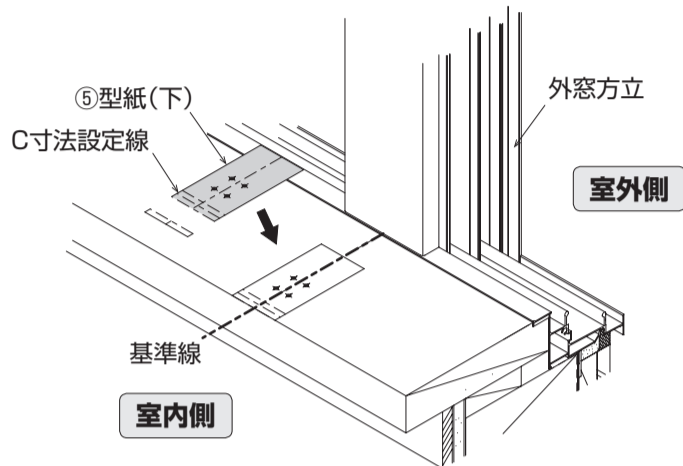


4. 開口部の上下左右のたわみおよび対角差が図に示す範囲内であることを確認してください。



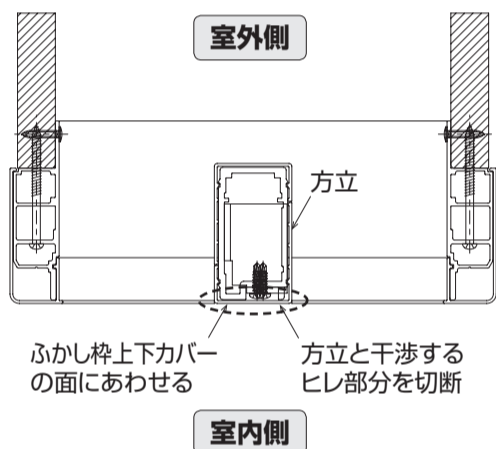
ブラケット取り付け位置の位置決め

1. 型紙をB、C寸法に応じてC寸法設定線で切り取ってください。
2. 型紙の中心を基準線にあわせて窓台に置き、穴位置4箇所をけがいてください。
3. 上端取り付け部も同様に行ってください。

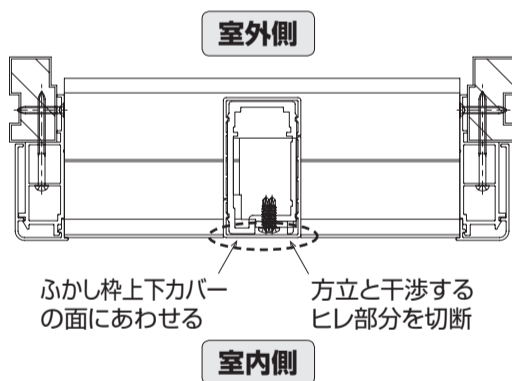


ふかし枠と併用する場合

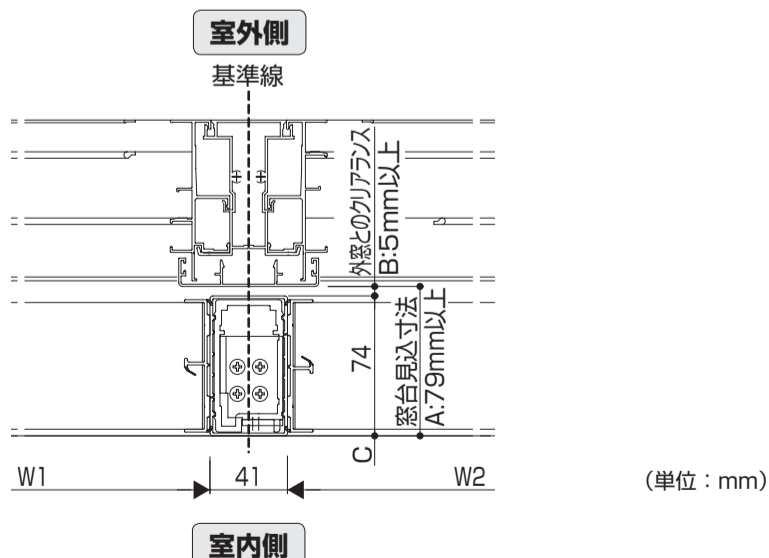
《ふかし枠 25・40・70》



《ふかし枠 50》



木額縁に施工する場合



C=窓台見込寸法A-外窓とのクリアランスB-74

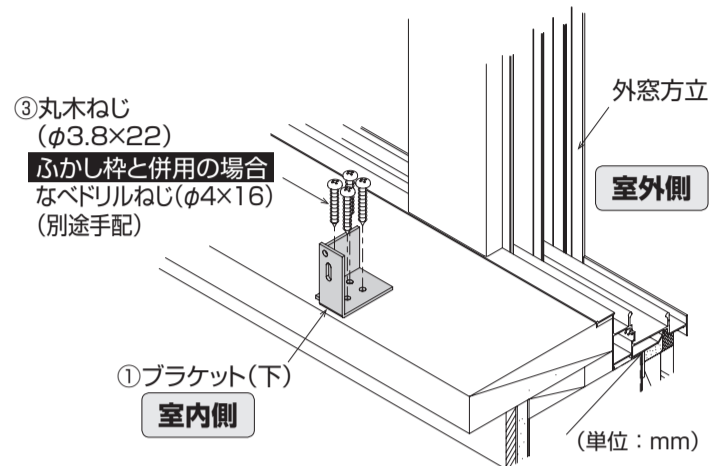
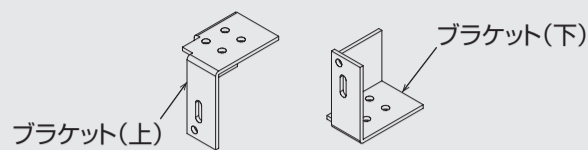
方立の取り付け

ブラケットの取り付け

1. けがき位置にブラケットの穴をあわせ、ブラケット（上）、（下）を取り付けてください。

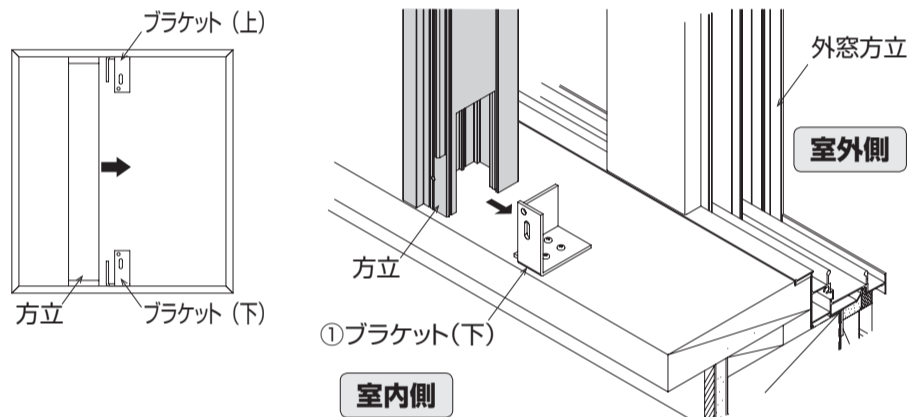


- ブラケットの向きを確認してください。

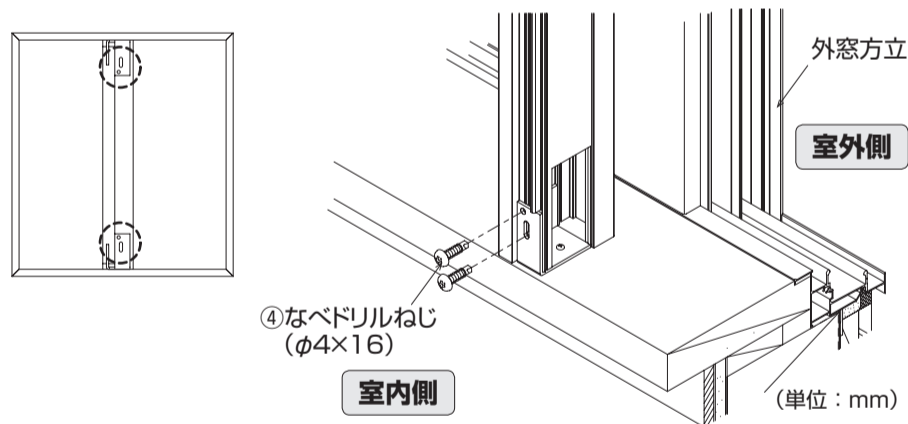


方立の取り付け

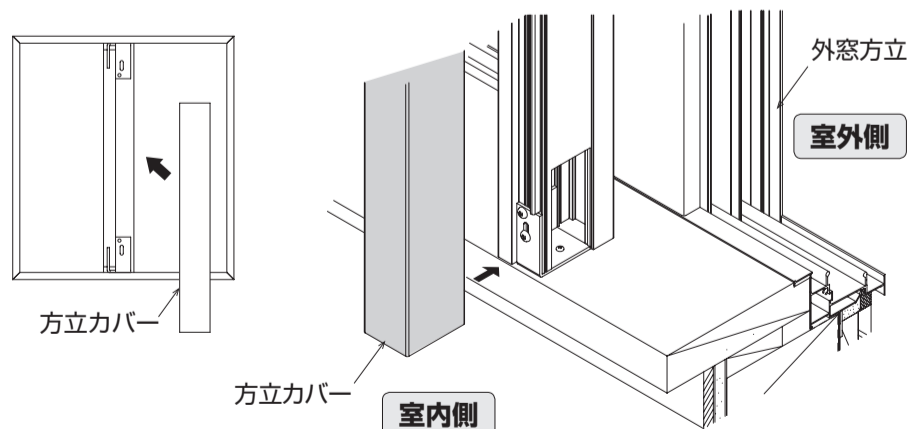
1. 方立カバーが取り付けられている面を室外側に向け、方立を移動させてください。
2. 図の矢印の方向へ押しあてながら、方立を手前に引き寄せてください。



3. 方立をブラケットのヒレ部に押しあてながら、ねじで取り付けてください。



4. 室内側方立カバーを取り付けてください。



方立の取り付け

木額縁に施工する場合

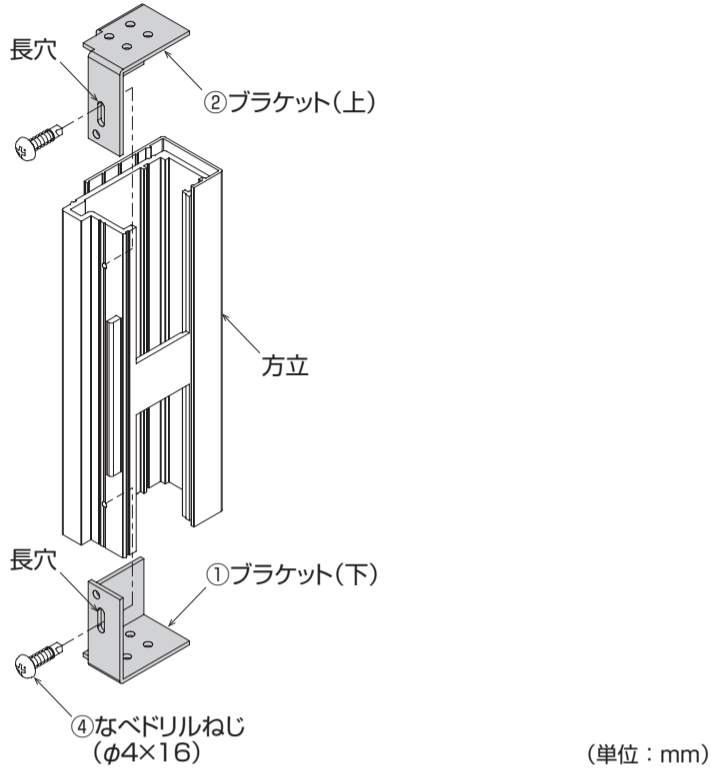
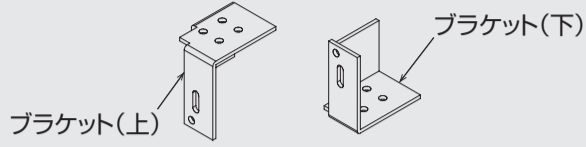
• 以下の方法でも取り付けが可能です。

ブラケットの取り付け

1. 方立にブラケットを取り付けてください。

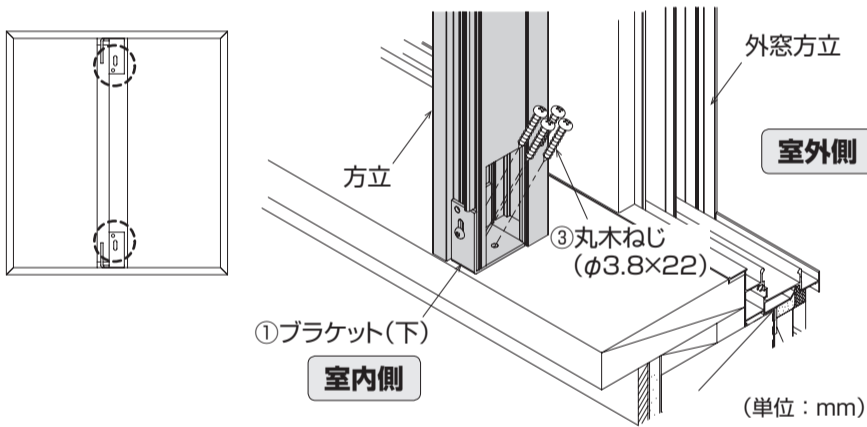


• ブラケットの向きを確認してください。



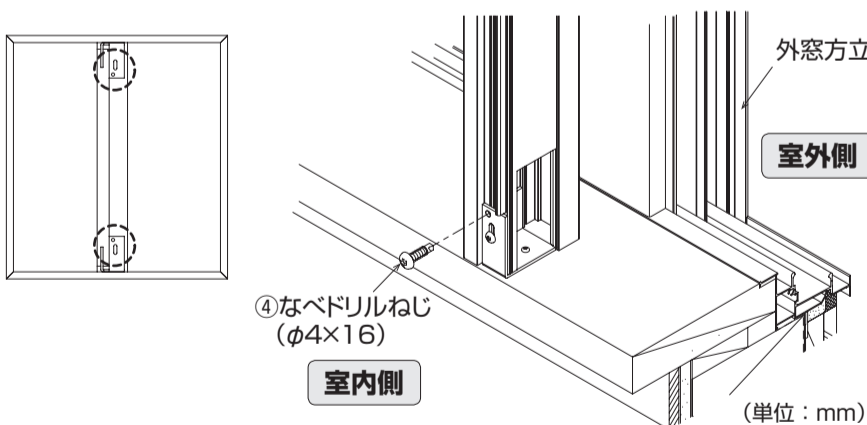
方立の取り付け

1. けがき位置にブラケットの穴をあわせ、ねじで取り付けてください。

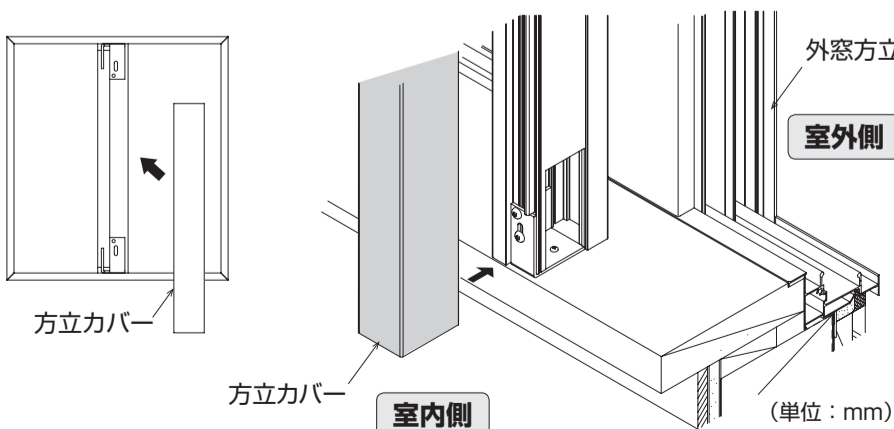


2. ブラケットの長穴のねじをゆるめ、方立を上下に調整してください。

3. ブラケットと方立をねじで取り付けてください。



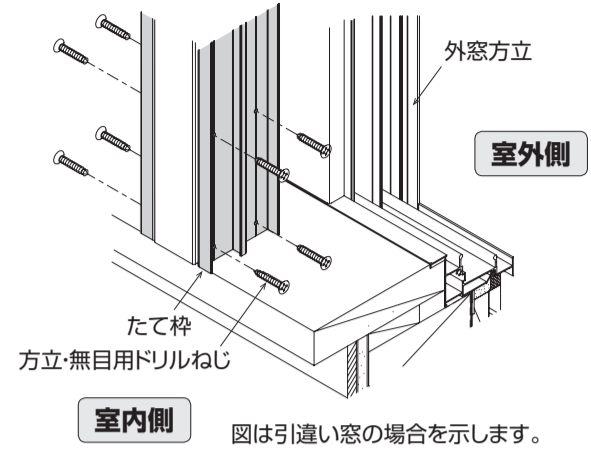
4. 室内側方立カバーを取り付けてください。



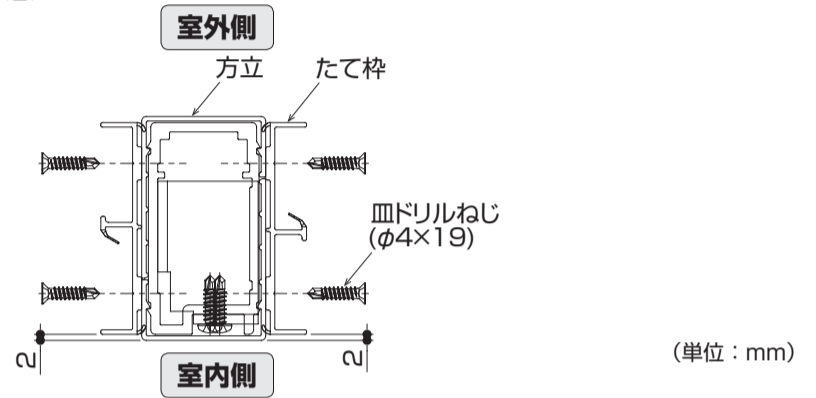
枠の取り付け

1. 枠の端部の位置をあわせてけがいてください。

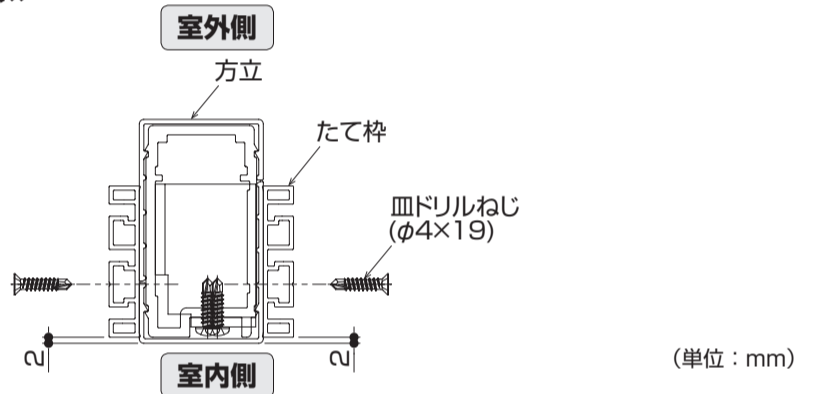
2. オプション設定している方立・無目用ドリルねじを使用して取り付けてください。



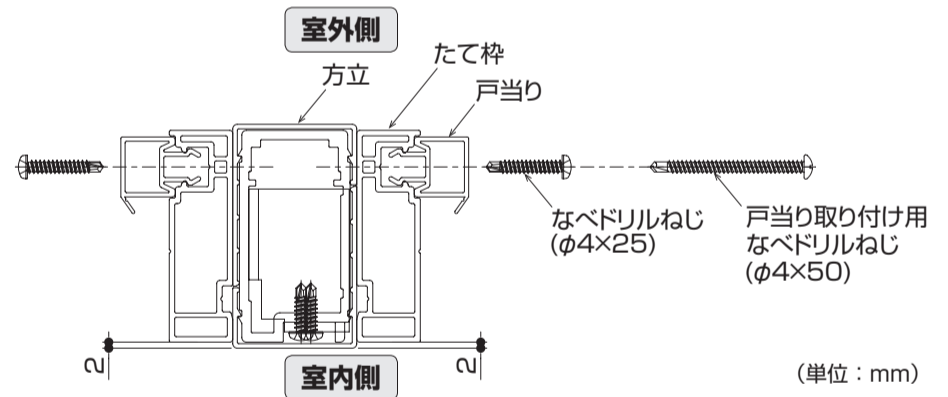
【たて枠取付位置】 《引違い窓》



《FIX窓》

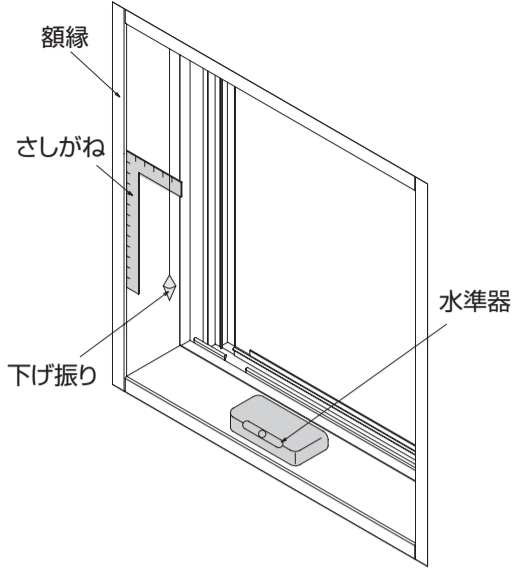


《内開き窓・開き窓テラス》



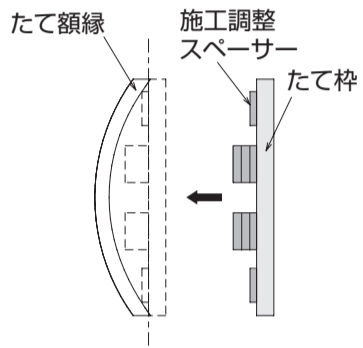
開口部の調整方法例

1. 開口部を確認してください。

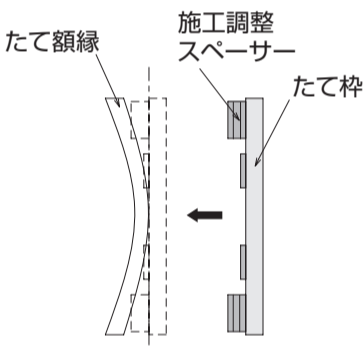


2. 施工調整スペーサー（オプション品）を貼り付けてください。

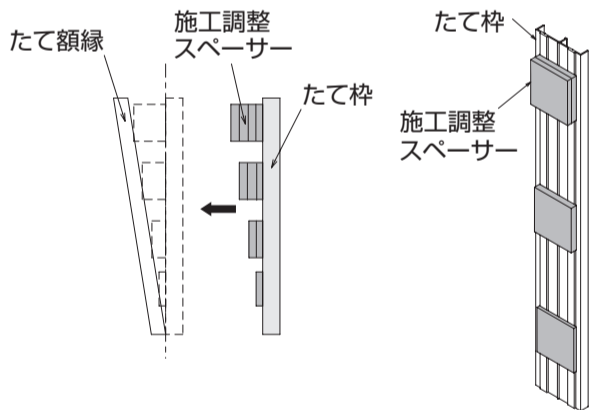
ソリ（フクレ）の場合



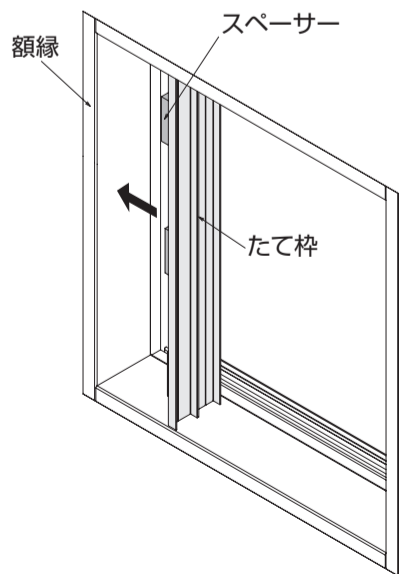
ソリ（ツツミ）の場合



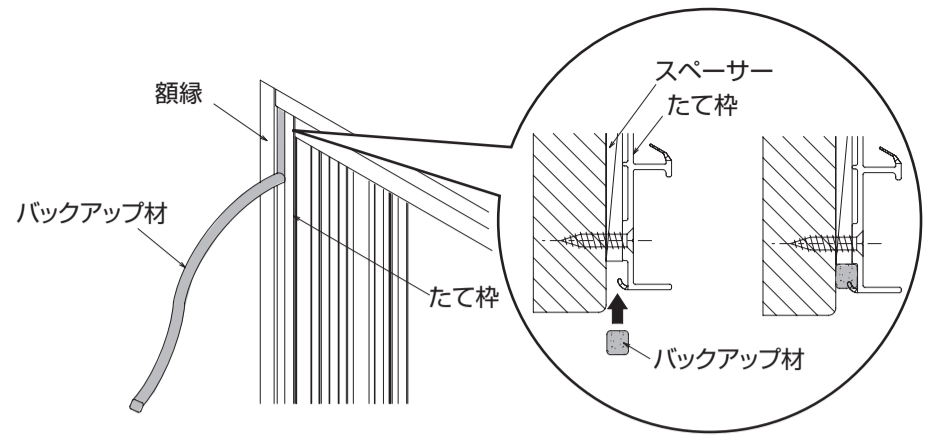
対角差の場合



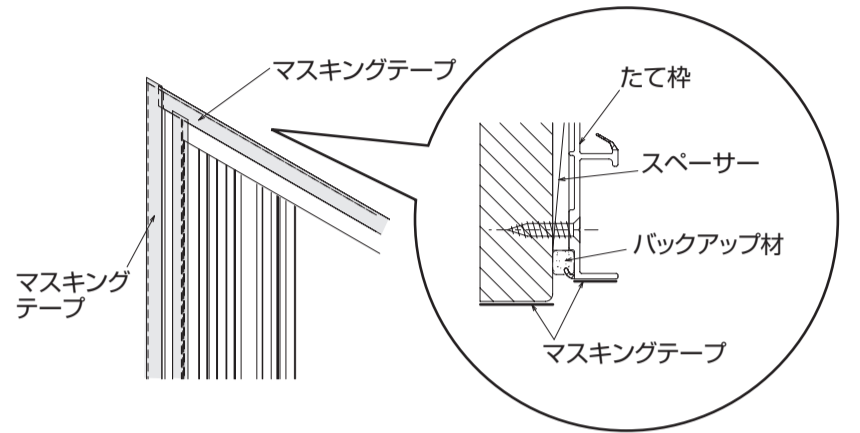
3. たて枠を取り付けてください。



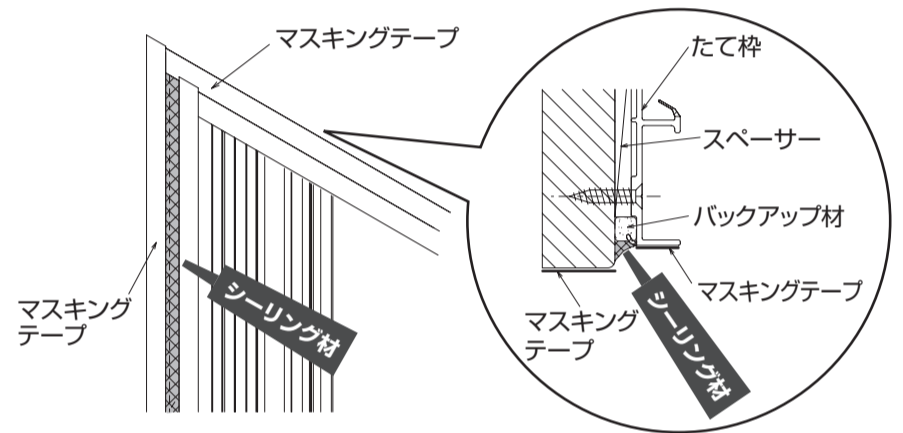
4. バックアップ材を挿入してください。



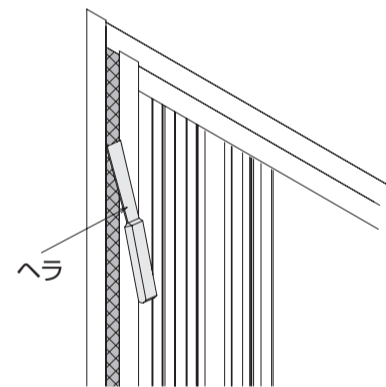
5. よごれ防止のため、マスキングテープを額縁と枠に貼ってください。



6. 額縁と枠のすき間にシーリング材（オプション品）を充てんしてください。



7. ヘラで余分なシーリング材を落してください。



8. マスキングテープを取りはずしてください。

